

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科		診療放射線技師学科(夜間部)		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習
科 目 名		実践臨床画像学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	90 (2) 時間(単位)
対 象 学 年		3年次		学期及び曜時限	通年	教室名	エックス線実習室
担 当 教 員		専任教員	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》							
診療画像検査学で学んだ知識・技能を用い、医療現場における放射線機器等の取扱い、患者への対応及び検査に関わる説明、チーム医療及び他職種との連携、医療情報の取扱いについて実践的に学習する。							
《成績評価の方法と基準》							
技能試験(70%) 出席点(20%) 平常点(10%)□							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
使用教材:橋本光康『RT臨床実習ルートマップ』金原出版株式会社 2021年							
《授業外における学習方法》							
演習で教員から指摘された内容については、次回の演習で実施できるように練習しておくこと。							
《履修に当たっての留意点》							
体系的に学習した知識・技術を、臨床現場で実践できるように演習を行う。演習に関して真剣に取り組むこと。							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	演習形式	授業を通じての到達目標	診療放射線技師業務を理解し、実践力を身に付ける		教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。	
		各コマにおける授業予定	病院における診療放射線技師の業務と特徴				
第2回	演習形式	授業を通じての到達目標	診療放射線技師業務における感染管理を実施することができる		教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。	
		各コマにおける授業予定	感染管理				
第3回	演習形式	授業を通じての到達目標	ボディメカニクスを用いた患者移乗を実施することができる		教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。	
		各コマにおける授業予定	患者の移乗・移送				
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	ボディメカニクスを用いた患者移乗を実施することができる		教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。	
		各コマにおける授業予定	患者の移乗・移送				
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	適切な患者接遇やポジショニングを実施することができる		教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。	
		各コマにおける授業予定	患者接遇・ポジショニング				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	適切な患者接遇やポジショニングを実施することができる	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	患者接遇・ポジショニング		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	一般撮影・ポータブル撮影における実践力を身に付ける	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	患者対応(一般撮影・ポータブル撮影)		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	一般撮影・ポータブル撮影における実践力を身に付ける	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	患者対応(一般撮影・ポータブル撮影)		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	CT検査における実践力を身に付ける	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	患者対応(CT)		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	MRI検査における実践力を身に付ける	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	患者対応(MRI)		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	血管造影検査における実践力を身に付ける	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	患者対応(血管造影)		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	核医学検査における実践力を身に付ける	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	患者対応(核医学)		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	放射線治療における実践力を身に付ける	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	患者対応(放射線治療)		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	造影検査時の副作用に対して対応することができる	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	造影剤副作用への対応		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	放射線検査の説明・相談に対応することができる	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	放射線検査説明・相談対応		

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科		診療放射線技師学科(夜間部)		科 目 区 分		専門分野		授業の方法		演 習	
科 目 名		実践臨床画像学		必修/選択の別		必修		授業時数(単位数)		90 (2) 時間(単位)	
対 象 学 年		3年次		学期及び曜時限		通年		教室名		エックス線実習室	
担 当 教 員		専任教員		実務経験と その関連資格							
《授業科目における学習内容》											
診療画像検査学で学んだ知識・技能を用い、医療現場における放射線機器等の取扱い、患者への対応及び検査に関わる説明、チーム医療及び他職種との連携、医療情報の取扱いについて実践的に学習する。											
《成績評価の方法と基準》											
技能試験(70%) 出席点(20%) 平常点(10%)□											
《使用教材(教科書)及び参考図書》											
使用教材:橋本光康『RT臨床実習ルートマップ』金原出版株式会社 2021年											
《授業外における学習方法》											
演習で教員から指摘された内容については、次回の演習で実施できるように練習しておくこと。											
《履修に当たっての留意点》											
体系的に学習した知識・技術を、臨床現場で実践できるように演習を行う。演習に関して真剣に取り組むこと。											
授業の方法			内 容					使用教材		授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第16回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する					教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。		
		各コマにおける授業予定	OSCE								
第17回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する					教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。		
		各コマにおける授業予定	OSCE								
第18回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する					教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。		
		各コマにおける授業予定	OSCE								
第19回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する					教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。		
		各コマにおける授業予定	OSCE								
第20回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する					教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。		
		各コマにおける授業予定	OSCE								

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第21回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	OSCE		
第22回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	OSCE		
第23回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	OSCE		
第24回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	OSCE		
第25回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	OSCE		
第26回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	OSCE		
第27回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	OSCE		
第28回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	OSCE		
第29回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	OSCE		
第30回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	OSCE		

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科		診療放射線技師学科(夜間部)		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演 習
科 目 名		実践臨床画像学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	90 (2) 時間(単位)
対 象 学 年		3年次		学期及び曜時限	通年	教室名	エックス線実習室
担 当 教 員		専任教員	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》							
診療画像検査学で学んだ知識・技能を用い、医療現場における放射線機器等の取扱い、患者への対応及び検査に関わる説明、チーム医療及び他職種との連携、医療情報の取扱いについて実践的に学習する。							
《成績評価の方法と基準》							
技能試験(70%) 出席点(20%) 平常点(10%)□							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
使用教材:橋本光康『RT臨床実習ルートマップ』金原出版株式会社 2021年							
《授業外における学習方法》							
演習で教員から指摘された内容については、次回の演習で実施できるように練習しておくこと。							
《履修に当たっての留意点》							
体系的に学習した知識・技術を、臨床現場で実践できるように演習を行う。演習に関して真剣に取り組むこと。							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第31回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する		教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。	
		各コマにおける授業予定	OSCE				
第32回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する		教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。	
		各コマにおける授業予定	OSCE				
第33回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する		教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。	
		各コマにおける授業予定	OSCE				
第34回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する		教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。	
		各コマにおける授業予定	OSCE				
第35回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する		教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。	
		各コマにおける授業予定	OSCE				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第36回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	OSCE		
第37回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	OSCE		
第38回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	OSCE		
第39回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	OSCE		
第40回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	OSCE		
第41回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	OSCE		
第42回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	OSCE		
第43回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	OSCE		
第44回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	OSCE		
第45回	演習形式	授業を通じての到達目標	客観的臨床能力試験を通して、臨床技能・態度を習得する	教科書 配布資料	教科書や配布資料を用いて予習、復習を行い、理解を深めるとともに、演習での指摘事項を練習する。
		各コマにおける授業予定	OSCE		